



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 サ ン コ ー
代 表 者 名 代表取締役社長 竹村 潔
(コード番号 6964 東証第二部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 小 野 孝 夫
(TEL 0263-52-2918)

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値並びに

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 11 月 4 日に公表いたしました業績予想値と本日公表の実績値並びに個別業績の前期実績値と本日公表の実績値との間に大幅な差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,500	百万円 500	百万円 460	百万円 330	円 銭 36.57
今回実績 (B)	13,971	665	781	584	64.75
増 減 額 (B-A)	471	165	321	254	
増減率 (%)	3.5	33.2	69.9	77.1	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	12,618	31	163	50	5.58

2. 平成29年3月期通期個別実績値と前期実績値との差異（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 11,448	百万円 139	百万円 405	百万円 △ 214	円 銭 △ 23.79
当期実績 (B)	12,488	647	759	562	62.33
増 減 額 (B-A)	1,040	508	354	776	
増減率 (%)	9.1	365.1	87.2	-	

3. 差異の理由

(平成29年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異)

売上高につきましては、受注が予想を上回り、僅かではありますが増収となりました。利益につきましては増収効果に加え、業績予想時、営業外費用として海外子会社の円建て債務等に対する為替差損を見込んでおりましたが、その後の為替相場の変動による評価替えにより改善され、増益となりました。

(平成29年3月期通期個別実績値と前期実績値との差異)

売上高増加に伴う増収効果に加え、製造原価低減、合理化などの取り組みにより増益となりました。当期純利益につきましては、上記理由に加え前事業年度において計上した関係会社株式評価損（特別損失）が当事業年度においてなくなったことなどにより当期純利益を計上いたしました。

以上